

Ⅶ 異動届出書の記入例（普通徴収に切り替える場合）

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書 特別徴収

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日提出		練馬区長 殿		給与特別徴収義務者		所在地 〒123-4567 東京都〇〇区××1-2-3		特別徴収義務者指定番号 〇〇60000000		宛名番号 1	
		フリガナ		氏名または名称		マルバツショウジカブシキガイシャ		担連所属		〇〇課〇〇係	
		フリガナ		氏名		〇×商事株式会社		当絡氏名		練馬 花子	
		個人番号または法人番号		個人番号		111111111111111111		者先電話		00-0000-0000 内線(111)	
		フリガナ		氏名		(ア) 特別徴収税額(年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)	
		氏名		練馬 一郎		84,000		6 月から 9 月から		5 年 1 月	
		生年月日		昭和55年5月5日		8 月まで 5 月まで		8 月		31 日	
		個人番号		22222222222222		21,000		63,000		異動の事由	
		受給者番号		0123456789		円		円		1. 退職・長 2. 退職・長 3. 退職・長 4. 死 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 事由・理由	
		1月1日現在の住所		練馬区〇〇4-5-6		円		円		異動後の未徴収税額の徴収方法	
		異動後の住所		〇〇区〇〇1-1-1		円		円		3. 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付)	
		1. 特別徴収継続の場合		特別徴収義務者指定番号		所在地		フリガナ		氏名または名称	
		2. 一括徴収の場合		理由		徴収予定月日		徴収予定額(上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、	
		3. 普通徴収の場合		理由		月 日		円		〇 月分(翌月10日納入期限分)で納入します。	

税額通知書の受給者番号を記入してください。

税額通知書の住所を記入してください。

税額通知書の特別徴収税額を記入してください。

異動者の税額を何月から何月まで徴収したか合計額を記入してください。

(ア)の特別徴収税額から(イ)の徴収済額を差し引いた額を記入してください。

1~3の該当する数字を記入してください。

税額通知書の特別徴収義務者指定番号と宛名番号を記入してください。

異動届出書の内容について応答できる方の氏名・連絡先を記入してください。

3を記入してください。

該当する数字を記入してください。また、「7.その他」を記入する場合は、事由・理由の欄も記入してください。

退職・転勤等の異動が生じた年月日を記入してください。